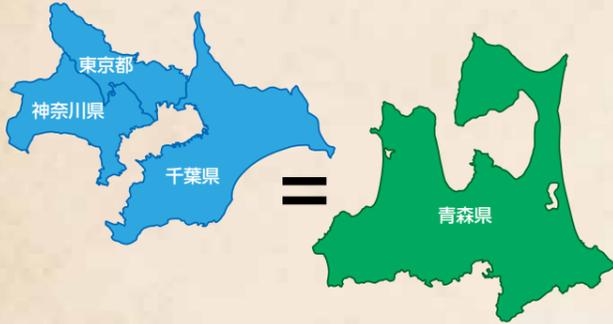


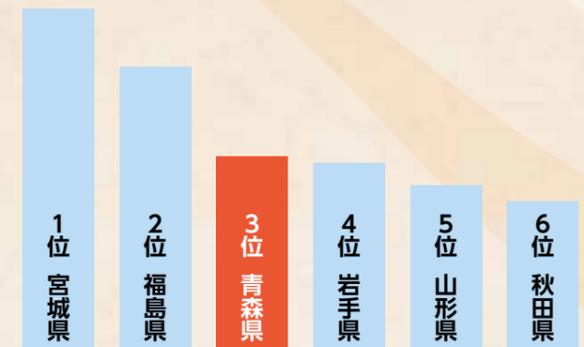
青森県の面積

青森県の面積は、9,645.59平方キロメートルで、全国第8位の広さです。この面積は、東京都と千葉県、神奈川県をあわせた広さとほぼ同じです。県の面積の約66パーセントは森林です。



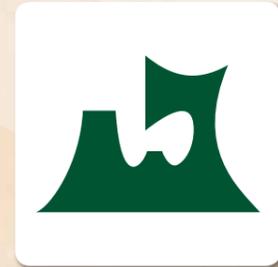
青森県の人口

青森県の人口は、2015年10月1日現在(国勢調査)1,308,265人で、全国で第31位、東北では第3位となっています。



県旗・県章

青森県は、まさかしの形をした下北半島と津軽半島との間に陸奥湾をかかえた、とても特徴的な形をしています。これは、この青森県の地形を図案化したものです。白地は、無限に広がる宇宙世界を、



深緑色は、躍進発展してやまない希望と未来をあらわしています。

青森県の花

りんごの花

(1971年制定)

りんごの花は、ほんのりピンク色をおびた、とても可憐な花で、5月上旬から中旬にかけて咲きそろいます。青森県は、



日本一のりんごの生産量をほこり、りんごの花は青森の春を美しくいろどります。

県民鳥

白鳥

(1964年制定)

白鳥は、夏の間はシベリアなどで子どもを育て、冬に日本などにわたってくる「渡り鳥」とよばれる鳥で、青森県にも毎年、



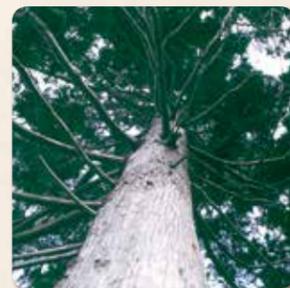
多くの白鳥が飛来します。白鳥が空を飛んでくるのを見ると、青森の寒い冬があとずれるのを実感します。

青森県の木

ヒバ

(1966年制定)

ヒバは、厳しい風雪にもたえ、たくましい生命力をもつ青森県を代表する針葉樹です。よい香りや美しい木肌、抗菌性に



すぐれていることなどが特徴で、青森のヒバは日本三大美林の一つにかぞえられています。

青森県の魚

ひらめ

(1987年制定)

ひらめは、淡白ながらもうま味と歯ごたえがあり、お寿司屋さんなどでも人気のある高級魚です。

青森県が進める「つくり育てる漁業」を代表する魚で、生産量は、日本で1、2をあらそいます。



世界一と日本一

青森県には自慢できる世界一や日本一のものがたくさんあります。

世界一

ブナ林(白神山地)

日本初の世界遺産(自然遺産)として登録

青函トンネル

世界最長の海底トンネル53.85km

日本一

りんご

収穫量は全国の約59%

(2016年)

日本最古のソメイヨシノ

1882年植栽で、樹齢135年!

(2017年現在)

にんにく

収穫量は全国の約67%

(2016年)

ごぼう

収穫量は全国の約35%

(2016年)

しらうお

収穫量は全国の約74%

(2015年)

フサスグリ(カシス)

収穫量は11トン

(2014年)

天然ヒバ

蓄積量は全国の約82%

(2016年)

大イチョウ

幹回り22.0m